



の ス
ム ク
ー ッ
オ テ
フ オ
リ オ

集合住宅市場に参入

老朽化進み需要増見込む

住宅外壁リフォームのオンテックス(大阪市住吉区、小笹公也CEO)は、これまで最高経営責任者(CEO)は、これまでの一戸建て住宅に加え、集合住宅のリフォ

ーム市場へも本格参入する。国内では平成二十二年(二〇一〇年)に、築後三十年を超える分譲マンションが約九十三万戸に

達するなど、昭和四十年代から急増したマンションなど集合住宅の老朽化が進んでいる。間取りなどが現在のライフスタイルに合わなくなっている

面もあり、オンテックスでは、リフォーム需要の増加を見込んでいる。

このため同社では、五年中に新卒を中心に千五百人の社員を新規採用し、集合住宅のリフォーム工事を本格的に手掛ける計画だ。また、近畿圏が中心の営業拠点も十七年までに全国百カ所へ拡大する。